Engineer

14部門を支える共通インフラ計画

研究機関の14部門に関わるインフラ全体の枠組みを設計。柔軟なモジュール、統一されたデータパイプライン、長期的な定着を支える体系的なサポート方針を備えた。

2025

14

共通インフラ計画の対象となった研究部門

状況. 14の多様な研究グループからなる研究機関で、各グループが異なるデータソース、形式、規模、ソフトウェアを使っていた。技術的な専門性や利用できるIT資源にも大きな差があった。独自のITソリューションを構築・導入したグループもあった一方、多くは複雑なデータインフラ要件への対応に苦労し、本来の研究から貴重な時間と注意を奪われていた。

課題. 研究者がIT上の問題より科学的な仕事に集中できる仕組みを考えることが課題だった。大半の研究グループが持つ幅広く異なる要件に対応できる、拡張可能な機関全体のデータインフラを設計・実装することを目指した。

行動. 柔軟性と標準化を両立する、堅実で将来を見据えたインフラ計画を策定した。モジュール型の構成、多様なデータソースの連携経路、技術習熟度に応じた使いやすい画面、拡張可能な保存・処理基盤などの主要部分を定めた。導入と継続利用を支えるため、利用開始時の支援、サポート、ガバナンスの方針も含めた。

結果. 技術的な妥当性を備え、機関の研究目標とも整合するインフラ計画ができた。組織全体のデータ管理の方向性を統一し、研究者のIT負担を減らす道筋を示して、共有でき、効率的で、将来の変化に対応できる研究データ環境の基礎を整えた。多様な利用者への配慮、明確さ、適応性が評価され、機関のデータインフラ変革に明確な方向を与えた。

この経験をお客様のプロジェクトに

「14部門を支える共通インフラ計画」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 まず全体像を設計し、各部分のつながりと費用を、コードを書き始める前に明らかにします。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 14部門を支える共通インフラ計画 — 14 共通インフラ計画の対象となった研究部門

サービスを見る お問い合わせ →

組織全体のインフラを計画していますか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：プラットフォーム・データエンジニア。 関連する分野：プラットフォーム設計, ソリューション設計, データエンジニアリング, データパイプライン（ETL/ELT）, データガバナンス, インフラ, 技術面の統率, 関係者との調整・報告 および 文書作成. こちらのサービスも得意としています プラットフォーム・ソリューション設計, データパイプライン開発（ETL/ELT）, データガバナンス・品質管理, 技術面の統率・コンサルティング および 技術文書の作成.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

業務の流れ、既存のインターフェース、変更を必要とする利用者をお知らせください。検証可能な納品内容と、お客様のチームが保守を続けられる引き継ぎ内容を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

組織全体のインフラを計画していますか？

「14部門を支える共通インフラ計画」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://engineer.company/ja/portfolio/one-infrastructure-plan-for-14-departments/